

# 第54回苫小牧市地域協議会 次 第

日 時：令和5年8月21日(月)18時30分～  
場 所：植苗ファミリーセンター

## 1 開 会

## 2 あいさつ

北海道総合政策部交通企画監 宇野 稔弘  
苫小牧市副市長 木村 淳

## 3 地域世話人の選出

## 4 議 題

- (1) 新千歳空港における最近の動向について
- (2) 令和4年度航空機騒音測定結果等について
- (3) 住宅防音対策の進捗状況等について
- (4) 地域振興対策の進捗状況等について
- (5) 新千歳空港周辺地域振興基金について
- (6) その他

## 5 閉 会

### <配付資料>

- 資料1-1 新千歳空港における最近の動向について
- 資料1-2 新千歳空港の近況について
- 資料2-1 令和4年度航空機騒音測定結果について
- 資料2-2 令和4年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について
- 資料2-3 千歳市側と苫小牧市側の着陸の状況について
- 資料3 住宅防音対策の進捗状況等について
- 資料4 地域振興対策の進捗状況等について
- 資料5 新千歳空港周辺地域振興基金について

## 新千歳空港における最近の動向について

## 1 深夜・早朝時間帯における定期便の状況

R5年夏ダイヤ：令和5年3月26日(日)～令和5年10月28日(土)

航空会社	路線・運航時刻	運航日（8月末まで）	備考
JAL	羽田 20:40 → 新千歳 22:10	3/26-5/31	旅客便
	羽田 20:40 → 新千歳 22:15	6/1-8/31	旅客便
ANA	羽田 20:35 → 新千歳 22:10	3/26-8/31	旅客便
ADO	羽田 20:45 → 新千歳 22:20	4/29-4/30、5/2、5/6、6/29、6/30、7/14、 7/15、7/17、7/21、7/23、7/24、7/28、7/30、 7/31、8/3-8/14、8/16-8/28	旅客便
	羽田 21:00 → 新千歳 22:35	3/26-8/31	旅客便
	羽田 21:30 → 新千歳 23:05	3/26-8/31	旅客便
SKY	羽田 20:30 → 新千歳 22:05	3/26-8/31	旅客便

〔JAL:日本航空、ANA:全日本空輸、ADO:エア・ドゥ、SKY:スカイマーク〕

## 2 深夜・早朝時間帯における国際臨時・チャーター便の状況

(令和5年8月末現在)

国・方面		H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
インドネシア	ジャカルタ	1	1							
	デンパサール	1								
韓国	仁川(インチョン)	2								
	清州(チョンジュ)		7							
	務安(ムアン)		11	27	27	4				
	済州(チェジュ)			8	6					
香港	香港		1							
グアム	グアム	2				1				
フィリピン	マニラ				1					
合計		6	20	35	34	5	0	0	0	0

### ■ 2023年新千歳空港発着便数

新千歳空港の国内線はコロナ以前（2019年）の水準への回復傾向がみられる。2月は前年比135%を示したが、札幌雪祭りの3年ぶりの開催により観光需要が回復したものと考えられる。一方、国際線は2022年11月から韓国・台湾等を中心に回復傾向となったが、中国本土路線が6月まで完全運休していたため、コロナ前と比較して40%前後で推移している。

	発着便数（便）					
	国内線	前年比	2019年比	国際線	前年比	2019年比
2023年1月	11,043	115.5%	100.8%	1,188	8,485.7%	55.9%
2023年2月	9,862	135.9%	98.5%	1,037	7,407.1%	53.0%
2023年3月	11,210	118.4%	99.6%	921	15,350.0%	48.6%
2023年4月	10,764	113.1%	98.6%	738	7,380.0%	39.5%
2023年5月	11,260	105.4%	98.5%	722	12,033.3%	35.0%
2023年6月	10,947	104.0%	98.1%	830	8,300.0%	42.3%

※本表、1月から6月データは北海道エアポート（株）作成の「新千歳空港の航空概況速報」を基に作成したものです。

### ■ 2023年新千歳空港旅客輸送実績

新千歳空港の国内線では、2019年比で90%台にまで回復してきている。2月は前年に比べて2倍以上旅客数が増えており、札幌雪まつりが3年ぶりに開催されたため、旅客の押上につながったのではないかと考えられる。国際線は、1月～3月までは2019年比で順調に50%以上の回復率を示していたが、4月以降の回復率は40%台で推移している。7月からは中国便が一部再開されるが、本格的な回復には中国政府による団体旅行の規制解除が待たれる。

	旅客輸送実績（人）					
	国内線	前年比	2019年比	国際線	前年比	2019年比
2023年1月	1,314,078	148.0%	83.0%	249,649	皆増	56.8%
2023年2月	1,440,783	259.4%	92.2%	240,907	皆増	58.6%
2023年3月	1,651,076	167.4%	94.7%	180,468	皆増	53.1%
2023年4月	1,328,089	146.5%	92.8%	120,538	皆増	44.2%
2023年5月	1,656,729	144.4%	94.1%	130,482	皆増	41.2%
2023年6月	1,715,545	134.5%	97.5%	173,793	皆増	52.0%

※本表、1月から6月データは北海道エアポート（株）作成の「新千歳空港の航空概況速報」を基に作成したものです。

# 令和4年度航空機騒音測定結果について

資料2-1

## ■ 令和4年度民航機Lden値

「新千歳空港の24時間運用に関する合意書」の確認事項に基づく、令和4年度の民航機Lden値の状況は次のとおりです。

(Lden値単位：dB)

区域	設置	測定局	24時間運用 対策区域	24時間 予測W	(参考) Lden換算値	令和4年度		令和3年度	
						年間Lden値	民航Lden値	年間Lden値	民航Lden値
千歳市	北海道	東郊	区域外	59		60	38	60	42
		梅ヶ丘	75～85W	75	62～70dB	58	57	57	55
		富丘	区域外	51		51	29	52	37
		稲穂	区域外	—		60	40	60	46
		根志越東	70～75W	70	57～62dB	55	54	54	52
		旭ヶ丘	75～85W	78	62～70dB	60	59	58	57
		駒里	補完 (<70W)	58	57dB未満	48	46	46	44
		あけぼの	準対 (<70W)	69	57dB未満	59	47	58	47
		弥生公園	75～85W	74	62～70dB	58	56	57	54
	千歳市	青葉丘	区域外	66		65	42	64	48
		住吉	区域外	60		63	43	63	49
		東雲	区域外	56		60	35	60	44
		寿	75～85W	76	62～70dB	59	59	58	57
		北斗	区域外	51		51	26	50	33
		里美	区域外	45		43	20	42	31
		駒里東	補完 (<70W)	—	57dB未満	44	42	42	38
		根志越南	補完 (<70W)	—	57dB未満	57	47	57	46
		苫小牧市	北海道	植苗	75～85W	74	62～70dB	56	57
ウトナイ	補完 (<70W)			69	57dB未満	50	48	49	46
美沢	補完 (<70W)			64	57dB未満	46	45	44	44
湖畔	70～75W			73	57～62dB	56	57	54	55
斉藤宅	補完 (<70W)			66	57dB未満	44	44	46	46
植苗公園	70～75W			—	57～62dB	52	51	50	49
勇払	区域外			64		48	49	47	47
沼ノ端東雲	準対 (<70W)			—	57dB未満	52	52	51	50
勇払東	区域外			—		48	48	47	47
苫小牧市	琥珀荘		70～75W	70	57～62dB	49	49	48	48
	丹治沼		75～85W	78	62～70dB	57	58	55	56
	沼ノ端東		補完 (<70W)	68	57dB未満	50	50	49	49
	沼ノ端		補完 (<70W)	67	57dB未満	53	53	51	51
	植苗会館		70～75W	69	57～62dB	49	47	49	46
	糸井		区域外	—		35	24	34	23

【参考】 Lden57dB=WECPNL値70、Lden62dB=WECPNL値75

### ○ 民航機Lden値の算出方法について

- ・新千歳空港周辺における航空機騒音の監視は、環境基準の評価を目的として、新千歳空港及び隣接する千歳飛行場を使用する航空機の騒音を測定することにより行っていることから、民航機の騒音だけを識別したり分離して把握することは困難である。
- ・そのため新千歳空港を離着陸する航空機の騒音を把握する方法として、千歳飛行場に係る自衛隊機（ジェット戦闘機）の離着陸のなかった日を民航機の航空機騒音を測定した日とみなし算出対象とし、対象日毎のLdenの全ての値をパワー平均し、これを民航機の年間Ldenとしている。
- ・令和4年度の集計対象日数は131日である。（令和3年度：133日）

### ○ パワー平均値について

- ・環境基準に係る航空機騒音の評価も、測定された1機毎の単発騒音暴露レベルから1日毎のLden値を算出し、1年間のその全ての値をパワー平均して行うこととしている。

$$Lden = 10 \log_{10} \left( \frac{1}{N} \sum_i 10^{Lden_i/10} \right)$$

(計算式)

Lden : パワー平均値  
Lden<sub>i</sub> : 各データ値  
N : 測定日数

## 令和4年度遅延便の深夜・早朝時間帯使用状況について

## 1 航空会社別便数

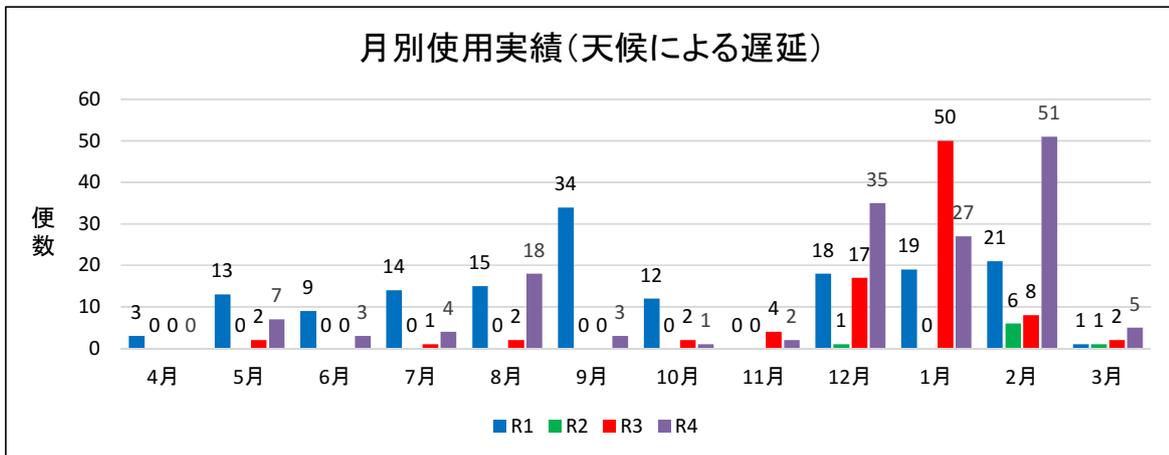
	JAL	ANA	ADO	SKY	その他 (国内)	その他 (国際)	計
R1	108 (33%)	85 (26%)	41 (13%)	20 (6%)	45 (14%)	24 (7%)	323
R2	13 (35%)	6 (16%)	9 (24%)	6 (16%)	2 (5%)	1 (3%)	37
R3	45 (26%)	26 (15%)	64 (38%)	14 (8%)	21 (12%)	0 (0%)	170
R4	73 (19%)	92 (24%)	163 (42%)	15 (4%)	38 (10%)	5 (1%)	386

※ ( )内は構成比(以下同様)

## 2 遅延理由別便数

	緊急事態	機材故障	天候	航空管制等	その他	計
R1	12 (4%)	38 (12%)	159 (49%)	6 (2%)	108 (33%)	323
R2	0 (0%)	15 (41%)	8 (22%)	1 (3%)	13 (35%)	37
R3	1 (1%)	25 (15%)	88 (52%)	2 (1%)	54 (32%)	170
R4	0 (0%)	33 (9%)	156 (40%)	13 (3%)	184 (48%)	386

※その他:機材不具合等の機材繰り、搭乗ハンドリング等出発準備作業遅れ、運航乗務員の接続遅れ、他便等乗客救済、空港施設混雑、搭乗取り止め、誘導路混雑など



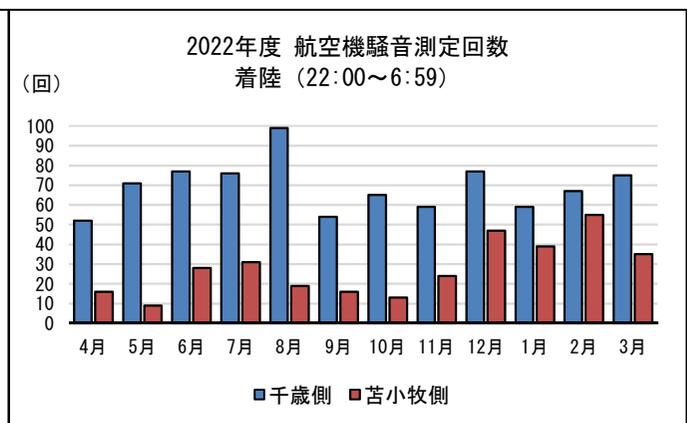
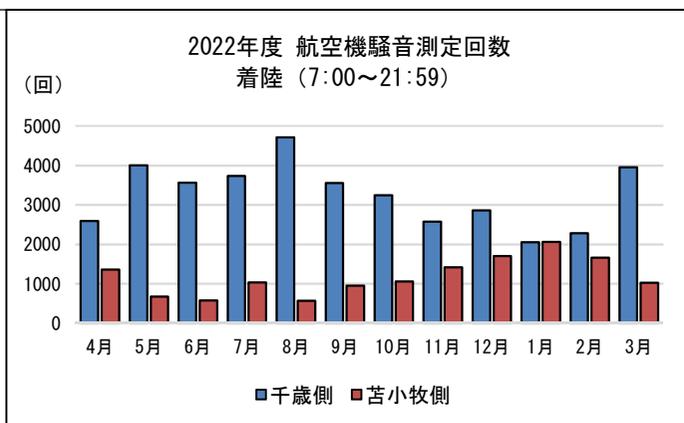
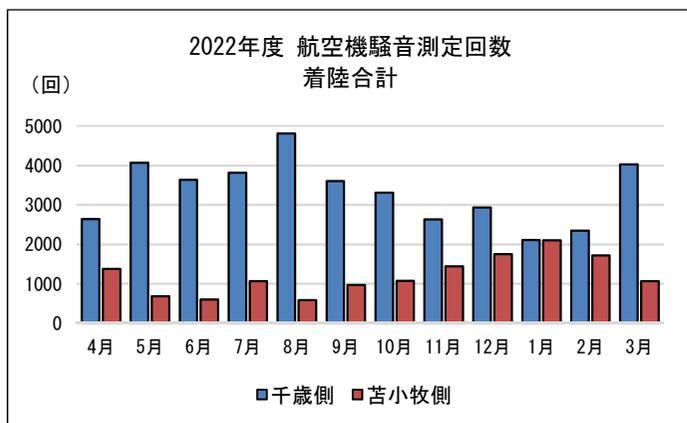
## 3 時間帯別便数

	22:00～ 22:19	22:20～ 22:39	22:40～ 22:59	23:00～ 23:19	23:20～ 23:39	23:40～ 23:59	0:00～ 5:59	6:00～ 7:00	計
R1	146 (45%)	65 (20%)	37 (11%)	22 (7%)	16 (5%)	7 (2%)	12 (4%)	18 (6%)	323
R2	18 (49%)	11 (30%)	4 (11%)	3 (8%)	1 (3%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	37
R3	74 (44%)	43 (25%)	22 (13%)	11 (6%)	4 (2%)	7 (4%)	9 (5%)	0 (0%)	170
R4	213 (55%)	72 (19%)	45 (12%)	20 (5%)	15 (4%)	8 (2%)	13 (3%)	0 (0%)	386

千歳市側と苫小牧市側の着陸の状況について

令和4年度（2022年度） 着陸

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
合計	千歳側	2,642	4,073	3,641	3,814	4,810	3,606	3,307	2,636	2,939	2,111	2,350	4,027	39,956
	苫小牧側	1,375	682	607	1,069	591	971	1,075	1,440	1,751	2,106	1,718	1,065	14,450
7:00~21:59	千歳側	2,590	4,002	3,564	3,738	4,711	3,552	3,242	2,577	2,862	2,052	2,283	3,952	39,125
	苫小牧側	1,359	673	579	1,038	572	955	1,062	1,416	1,704	2,067	1,663	1,030	14,118
22:00~6:59	千歳側	52	71	77	76	99	54	65	59	77	59	67	75	831
	苫小牧側	16	9	28	31	19	16	13	24	47	39	55	35	332



- ・ 着陸方向については、千歳側は旭ヶ丘局、苫小牧側は植苗局を代表地点として、双方の測定局での計測値から判断。
- ・ 離陸方向については、千歳側から離陸する航空機が東京方面等へ南下する場合、千歳側で旋回後に苫小牧側に向かうため、双方の測定局で計測されるケースが多く、計測値からは正確な離陸回数を判断できない。

# 住宅防音対策の進捗状況等について

資料3

## 1 令和4年度（2022年度）の実績等について（高齢者優先枠含む）

区 分	意向調査 回答数	工事实績			R4までの 実施率	R5 計画数	計	R5までの 実施率	
		～R3	R4	うち 繰越分					
千歳市	一般住宅	1,760	567	101	33	38.0%	101	769	43.7%
	世帯数	1,802	586	104	33	38.3%	105	795	44.1%
	集合住宅	139	34	15	5	35.3%	11	60	43.2%
	世帯数	821	234	120	29	43.1%	90	444	54.1%
	計	1,899	601	116	38	37.8%	112	829	43.7%
	世帯数	2,623	820	224	62	39.8%	195	1,239	47.2%
苫小牧市	一般住宅	282	112	14	1	44.7%	14	140	49.6%
	世帯数	289	113	14	1	43.9%	14	141	48.8%
	集合住宅	7	2	0	0	28.6%	1	3	42.9%
	世帯数	83	32	0	0	38.6%	2	34	41.0%
	計	289	114	14	1	44.3%	15	143	49.5%
	世帯数	372	145	14	1	42.7%	16	175	47.0%
合計	一般住宅	2,042	679	115	34	38.9%	115	909	44.5%
	世帯数	2,091	699	118	34	39.1%	119	936	44.8%
	集合住宅	146	36	15	5	34.9%	12	63	43.2%
	世帯数	904	266	120	29	42.7%	92	478	52.9%
	計	2,188	715	130	39	38.6%	127	972	44.4%
	世帯数	2,995	965	238	63	40.2%	211	1,414	47.2%

## 2 高齢者優先枠の令和4年度（2022年度）迄の実績等について（苫小牧市）

（件数）

区 分	工事实績			計画数		計
	R2	R3	R4	R5	R6	
一般住宅	1	6	4	3	0	14
世帯数	1	6	4	3	0	14
集合住宅	0	0	0	0	0	0
世帯数	0	0	0	0	0	0
計	1	6	4	3	0	14
世帯数	1	6	4	3	0	14

### 3 令和5年度（2023年度）の現地調査について（苫小牧市）

（件数）

区 分	R4までに 実施済	第1次 (8/28 ~9/1)	第2次 (未定)	計
一般住宅	9	8	—	17
集合住宅	0	0	—	0
計	9	8	—	17

※予定件数

#### 【参考】

##### <住宅防音工事の流れ>

時期	工事实施前年		工事实施(施工)年	
	3月頃	4月 ~ 12月	1~3月	4月 ~ 12月
内容	候補住宅 通知書 送付	現地調査  設計・設計審査		工事(施工)

#### 【実施方針】

意向調査提出者を以下の評点基準により順位付けし、そのうちの上位の方から工事を実施。  
1年目に現地調査・設計を行い、2年目に工事を実施（施工）。

#### [評価基準]

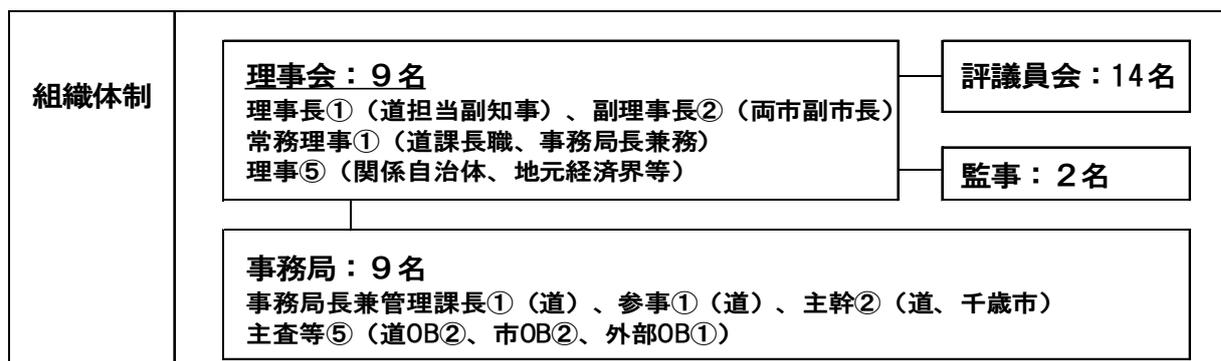
- ・騒音の影響の大きい地域
- ・障がい者や要介護者・高齢者（65歳以上）・乳幼児が居住する住宅
- ・内窓や冷房装置の設置工事のみを希望する場合（補完工事含む）等

※状況により調査や工事（施工）の時期がずれる可能性があります。

※工事实施予定時期等についてはこちらにお問い合わせください。

新千歳空港周辺環境整備財団 0123-42-2400

##### <（公財）新千歳空港周辺環境整備財団 組織図>



## 地域振興対策の進捗状況等について (苫小牧市)

### 【事業の概要等】

事業名	進捗状況														
植 苗															
公営(道営)住宅の整備	<p>【第1期：H31.3完成(8戸)】 ・現在、7戸入居</p> <p>【第2期：R2.3完成(8戸)】 ・現在、7戸入居</p> <p>【第3期：R4.3完成(7戸)】 ・現在、6戸入居</p> <p>【第4期】(3LDK：2戸、2LDK：4戸) ・R5.5着工、R6.2完成予定、R6.3入居予定</p>														
道の駅関連施設の整備	H31.3 供用開始(道の駅展望デッキ)														
冷暖房機器等の設置 (住宅防音工事と合わせて実施)	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>～R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>小計</th> <th>R5見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件 数</td> <td>36</td> <td>4</td> <td>16</td> <td>9</td> <td>65</td> <td>9</td> </tr> </tbody> </table>	年 度	～R1	R2	R3	R4	小計	R5見込	件 数	36	4	16	9	65	9
年 度	～R1	R2	R3	R4	小計	R5見込									
件 数	36	4	16	9	65	9									
住宅建設が可能となる 区域拡大の検討	<p>植苗星ヶ丘地区の地区計画策定 (H28.11.18苫小牧市において告示)</p>														
沼ノ端															
複合施設の整備 (児童センター、行政窓口等)	H30.10 供用開始(沼ノ端交流センター)														
文化交流施設の整備	R4.12 供用開始(苫小牧市東開文化交流サロン)														
勇 払															
総合福祉会館の整備	H29.12 供用開始(勇払総合福祉会館)														

## 新千歳空港周辺地域振興基金について

### 1 基金の概要

造成目標額	令和4年度末 造成済額	残額
30億円	19億5,970万円	10億4,030万円

- ・道内で事業を展開する企業を中心に約70社に協力を要請。
- ・平成28年度以降、17社から総額1億1,750万円の寄附。

#### 【主な寄附企業】

(株)ニトリ	(株)JTB北海道
伊藤組土建(株)	(株)近畿日本ツーリスト北海道
(株)ツルハホールディングス	(株)日本旅行北海道
(株)アインホールディングス	(株)リクルート北海道じゃらん
サツドラホールディングス(株)	YKK AP(株)
(株)ラルズ	北海道中央バス(株)
(株)ローソン	(株)AIRDO
(株)エクセルシャノン	

### 2 基金造成に向けた取組

- ・新型コロナウイルス感染症による社会情勢を踏まえ、令和4年度までは、企業等に対する協力要請を中断。
- ・今年度については、感染状況及び社会情勢を考慮の上、経済界等との協議を踏まえ、基金の確保に向けて寄附要請活動を再開。